

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年2月18日

事業所名 子ども発達プラザ ホエール

保護者数（児童数）28回収数18 割合64%

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環 境 ・ 体 制 整 備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	0	0	3	・園庭があつたり室内にも様々な運動できる場所があり良いと思う・どんな部屋でどんなことしているか実際に見ていない為わからない	ご覧になっていない皆様には、見学をお勧めする
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	1	2	・ほぼ1対1で見てもらえ色々気づいてもらえている・どの曜日でも受け入れられる体制を作ってもらいたい	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	2	0	2	・わかりやすく伝達してもらっている・本人のペースより駆け足的に感じた	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	0	0	1	・とてもきれいで分かりやすい環境・いつもきれい・靴を履くときにベンチが置いてあったり配慮を感じる・外で使用したバギーを中に持って行っているので清潔かは疑問	バギーは、外で使用した際、他親を拭いてから館内へ入れていることのお知らせする
適 切 な 支 援 の 提 供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	2	・話をよく聞いてもらい親の考えもまとまってくるので良かった・よく話を聞いて作成されている・もう少し話し合う時間が欲しい	個々のニーズに対応して、モニタリングを充実させていく
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家	13	1	0	4	・わからない	必要に応じて説明していく

	族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか						
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1 5	1	0	2	・多分されていると思う ・途中からその日の活動内容がカレンダーに記載されるようになったのはとても良かった	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1 5	1	1	1	・都度話を聞いてくれて工夫してもらえる ・毎月のお便りを見る限りいろいろな工夫されている	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	5	9	・今は無くともしょうがないと思う	コロナ禍終息後に取り組んでいく
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1 5	3	0	0	・利用料は振込だけでなく手渡しでも可能にして欲しい ・丁寧ではなかった読んでくださと言われて	満足されている方も多いが、より、丁寧な説明を心がける
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1 5	2	0	1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	4	4	5	・講習受けた ・期会は少ない ・増やしてほしい ・困りごとには対応してくれている ・相談は今は出来ない	学習会を実施している。来年度はより充実させていく
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1 6	1	1	0	・沢山様子を教えてくれ気になることにも対応を教えてくる ・子どものことは良く話せている ・利用日以外にも電話などで気にかけてくれる ・面と向か	対話機会を増やし、共通理解を進めていく

						って話したいノートでは伝えきれない		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	2	0	・助言はもらっていない	定期的に面談を行っているが、相談しやすいよう日頃から声をかけさせていただく
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されるか	4	2	7	5	・コロナでしょうがないと思う・保護者同士の関わる機会を増やして欲しい	コロナ禍終息後、取り組んでいく
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	1	2	3	・相談しやすいように配慮されている・継続して相談内容について気にかけてくれる・いつも何でも相談して下さいと言われてもらっている・度々面談してもらい困りごとを解決できた感謝している・対応が遅いと感じる	全ての保護者に満足いただけるよう取り組んでいく
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2	1	0	・いつも気にかけて頂いている・言える環境があまりないと感じる・言ったことを忘れられたりした	全ての保護者に満足いただけるよう取り組んでいく
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	0	2	1	・活動内容のお便りを毎月もらっている・行事があるとどうだったか教えてもらえる・自己評価の結果はわからない	開設後間もなく、自己評価は今回が初めてである。この評価結果をお伝えしていく
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16	0	0	2	・入館の記入も前の人の名前が見えないように工夫されている	
非常時の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	3	1	6	・マニュアルちゃんと頂いた・訓練はわからない	緊急時対応マニュアルは利用開始時に配布している。訓練は実施できていない。来年度取り組んでいく
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の訓練が行われているか	5	2	2	9	・知らない・わからない	職員対応避難訓練を3回、お子さん参加の避難訓練を1回実施し

								た。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	2	・とても楽しみにしている・子供の楽しそうな顔が見られて嬉しい・いつもすごく楽しみにしている・先生方はとても良くしてくれて子供は行くのを楽しみにしている・話さない為本心ははからないが行くことを嫌がることなく笑顔も見られているので楽しみにしていると思う	
	23	事業所の支援に満足しているか	15	2	1	0	・コロナ禍で大変な今の時期でも様々なサポートや提案をしてくれて満足している・すごく成長した・子供にとってはとても良いが親にとってはちよつとということが多くある・開所当初は全日送迎ありとの説明だったが現在はなされていない	来年度に向けて、送迎体制を検討していく

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年2月18日

事業所名 子ども発達プラザ ホエール

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練スペースの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・職員の急な休みなどに備えて 人員拡充を進めていく
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		・子供のスペースと職員 のスペースを色分けし、 わかりやすくしている	・プレイルームと園庭に段差が ある。バギーを利用するお子さ んへの配慮について来年度検討 を進める
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○			・プレイルームへの掃除機がけ は毎日行っているが、裸足で過 ごすお子さんのため攻争の更な る充実を検討していく
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が関与しているか	○			・PDCAサイクルへの非常勤職員 の関与を推進していく
	6	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		・開設直後の為本評価が初めて のものとなっている
	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援に質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		・開設直後のため本評価が初め てのものとなっている
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・今年度は自己評価にて対応し ている
適切 な 支 援 の 提 供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・コロナ禍で外部研修の 受講が難しくなったため 内部研修を充実させた	・コロナ終息後、外部研修へ職 員を派遣する
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・日頃より保護者よりニ ーズを聞き出すよう努め ている	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12	児童発達計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			

	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・ミーティングで意見を出し合って決めている	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・お子さんの状態に合わせて変更のペースを調整している	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・毎日、朝会にて確認している	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・毎日難しいが、可能な限り振り返りを行っている	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・検証、改善について更なる強化を目指していく	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
a 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	・相談事業所が開設間もないため担当者会議が開催できていない。来年度は取り組んでいく	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	対象外			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	対象外		・発作時のケアが必要なお子さんについては、医療機関と情報を共有している	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関		○		・コロナ禍終息後、対応していく

		と連携し、助言や研修を受けているか					
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・コロナ禍終息後、対応している	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		・コロナ禍終息後、対応している	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		・保護者勉強会を開催している	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・コロナ禍に対応し、分散開催をしている	・コロナ禍が終息したらより充実させていく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		○			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・コロナ禍終息後、対応している
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		・マニュアルは配布しているが、訓練ができていない	・来年度は訓練を実施する
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			

応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・保護者との確認にて対応している	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	・事故ヒヤリハット再発防止策の策定と効果の検証を行っている	・来年度は左記取り組みの共有化を進める
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待防止チェックリスト記入、集計、配布、検討を行っている	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・説明している。現在、対象者はいない	